

みんなが

HAPPYになる展覧会

東アジア障害者アート展

『イメージとスピリチュアリティ：表現に宿る霊性』

モノが物語る意匠の文化史

県下一品!アートな、福祉。

HAPPY SPOT FUTURE

オープンアートワークショップ・
なら報告展

2017.11.7.tue~12.sun 9:00 ~ 18:00

2017.11.8.wed~15.wed 9:00 ~ 18:00

奈良県文化会館展示室1F 展示室A・B / 特別展示室

奈良県文化会館展示室2F 展示室C・D・E ※13日(月)休館

7 tue

8 wed

9 thu

10 fri

11 sat

12 sun

13 mon

14 tue

15 wed

東アジア障害者アート展 / モノが物語る意匠の文化史 / 県下一品!アートな、福祉。

HAPPY SPOT FUTURE / オープンアートワークショップ・なら報告展

休
館
日

入 場 無 料

「無題」古谷秀男

第32回国民文化祭・なら2017 / 第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会

奈良県では、「奈良県障害者芸術祭 HAPPY SPOT NARA」を過去6回開催し、障害のある人のアート作品を紹介するとともに、障害のある人となない人のコラボレーションなど様々な取り組みを行ってきました。今回の展覧会では、これまで積み重ねてきた成果を改めて披露するとともに、障害のある人となない人による国や地域、そして時代をも超えたつながりを紹介します。ぜひ、多様な表現やアートの可能性にふれてみてください。みなさまのご来場をお待ちしています。

主催：厚生労働省、文化庁、奈良県、第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会、第32回国民文化祭奈良県実行委員会

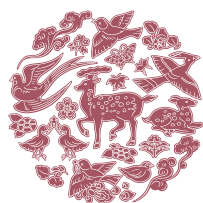
車椅子
乗入れ可



多目的
トイレ



P41台
(有料)

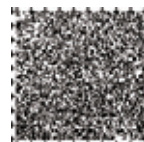
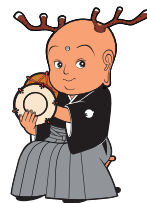


国文祭
障文祭
なら2017

全国初の一体開催!

第32回国民文化祭・なら2017
第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会

やまとし うるはし おもしろし



2017.11.7.tue~12.sun

奈良県文化会館展示室 1F
9:00 ~ 18:00

展示室

B

東アジア障害者アート展『イメージとスピリチュアリティ:表現に宿る霊性』

近年、日本の隣国である中国、韓国においても障害のある人のアート活動への注目度が高まっています。本展覧会では、日本・中国・韓国の障害のある人たちのアート作品を「東アジア」という大きな枠組みの中で紹介し、各国のさまざまな表現を伝えるとともに、それらの作品の根底に流れている共通の美意識を浮かび上がらせたいと思います。

【出展者・団体】牛窪アイボリー、溝上 強、森雅樹(日本)、喬雨龍、陳宝桂、楊旻ほか(南京社区原生芸術スタジオ・中国)、上海市障害者連合会(中国)、Kim Dong Hyun、Kim Hyun Woo ほか(rawside・韓国)

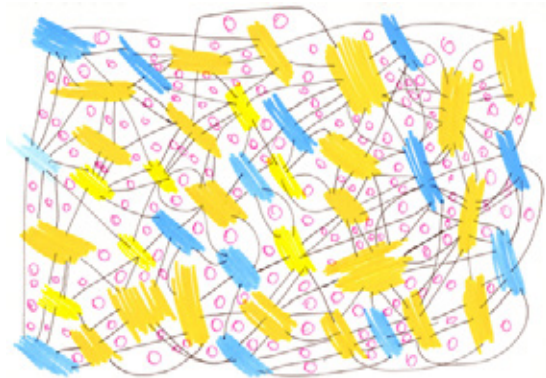
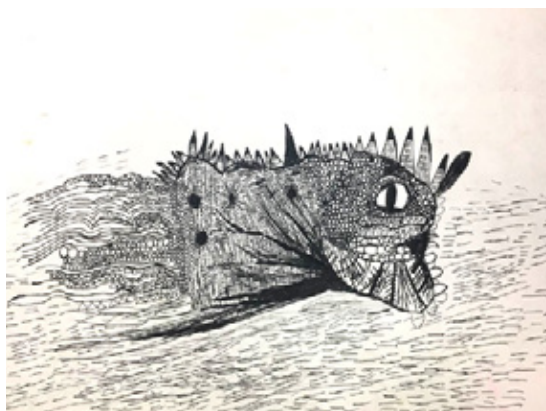
1.「泳いでる君」何永源(中国／上海)
2.「無題」Kim Hyun Woo(韓国)
3.「ようこそパンダのモンスターツアーへ」溝上 強(日本) 4.「コーチは『よし』と言って励ます」陳宝桂(中国／南京)

1

2

3

4



2017.11.7.tue~12.sun

奈良県文化会館展示室 1F
9:00 ~ 18:00

展示室 特別展示室

A 特

モノが物語る意匠の文化史

人は何を思い、何をかたちにしたのか。障害のある人の表現やものづくりは、実に多様で独特です。そのルーツをたずねると、人類史上初のアートとして知られているラスコーやアルタミラの洞窟壁画にたどりつくのかもしれませんが。そんな想像をふくらませて、その痕跡探しをしてみました。はにわや古代のお面といった遺物と、現代の障害のある人の芸術作品をあわせて展示し、そこに現れる「記憶のDNA」を探したいと思います。

【出展者・団体】板倉武雄、内田拓哉、奥野晃子、尾崎憧汰郎、鎌江一美、澤本隆、(社福)わたぼうしの会 Good Job!センター香芝、瀧口真代、(特活)La Mano、永井紀子、中野マーク周作、萩原宏一郎、三井啓吾、山際正己、山崎菜那、山野将志、吉田さちゑ

【協力団体】大阪工業大学バイオマテリアル研究室、大阪府立弥生文化博物館、(株) L.F.C、(株)中川政七商店、(株)ムーンバット、国立国会図書館デジタルコレクション、タビオ(株)、東京国立博物館 TNM Image Archives、富山県埋蔵文化センター、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、奈良県立奈良東養護学校、奈良市立六条小学校、奈良町資料館、楽面会



1



2



1.『伎楽面 酔胡従』(参考写真)東京国立博物館所蔵
Image TNM Image Archives

2.「伎楽面のオマージュ」萩原 宏一郎

3.「ラスコーの洞窟壁画のオマージュ」山野 将志

2017.11.7.tue~12.sun

奈良県文化会館展示室 1F
9:00 ~ 18:00

展示室

A 前

県下一品! アートな、福祉。

いま、障害福祉施設は社会を豊かにする「もの」や「こと」が生まれるクリエイティブな現場になっています。そこから生まれたユニークなグッズや食べ物、活動などを奈良県内の福祉施設から選りすぐりました。自慢の一品たちを、見る人をHAPPYにするストーリーとともに展示します。



【協力】(株)バンビシャス奈良

「crowl /フレンズまきば」撮影:衣笠名津美

【出展団体】あたつく組合、(一社)北和福祉振興一道会 みんなの広場らんまん、(同)ぐるんぱ MAISON de GURUNPA、(社福)青葉仁会 日笠ワークス、(社福)あゆみの会 オープンスペース'AYUMI'、(社福)以和貴会、(社福)心境荘苑、(社福)総合施設美吉野園 吉野学園、(社福)在友会 フレンズまきば、(社福)在友会 フレンズまきば あぐり、(社福)徳真会 たけのご園、(社福)ぷろぼの、(社福)わたぼうしの会 たんぼの家アートセンター HANA、(社福)わたぼうしの会 Good Job!センター!香芝、(特活)どろんこ畑、(特活)なないろサーカス団、(特活)ふぁーちえ たむたむ荘、(特活)ふぁーちえ ぼらりす、(特活)ポニーの里をつくろう会 ポルテの森

2017.11.8.wed~15.wed

奈良県文化会館展示室 2F
9:00 ~ 18:00

展示室 展示室
D E

※13日(月)休館

ハッピー

スポット

フューチャー

HAPPY SPOT FUTURE

2011年にはじまった「奈良県障害者芸術祭 HAPPY SPOT NARA」は、障害のある人のアートに関するプロジェクトを数多く実施し、その成果を継続的に紹介してきました。今回は、過去6年間の芸術祭で実施した取り組みの中から、より先進的でユニークなものを紹介します。

また、新たな取組みとして、新進気鋭の写真家と県内の障害のある人たちとの交流をとおして制作した作品を展示します。奈良の障害者芸術の面白さや先進性、そして未来へつながる可能性を発信します。

[出演者] 荒井陸、井口直人、上田柊一郎、塩谷龍平、高田千恵子、武田佳子、濱田茂夫、藤田雄、古谷秀男、溝尾春香、麥生田兵吾、宿利真希、山崎康史、有里、若松大介、東學×多田あけみ、原摩利彦×澤井玲衣子×sonihouse、前川紘史×那須大輔、宮本博史×山口修平、藪内美佐子、キリコ、山村幸則×森口敏夫

「アートリンク・ワークショップ」

障害のある人とアーティストによるワークショップを開催します。
詳細はホームページ等をご覧ください。

参加自由・無料 参加希望者は開始10分前までに展示会場受付までお越しください。
①11月11日(土)13:00～ ②11月12日(日)13:00～

- 1.「無題」古谷秀男 2.「22のあひる」藤田雄
3.塩谷龍平「蜘蛛の糸II」 4.「アートリンク」
宮本博史×山口修平 5.「Piano Language」
原摩利彦×澤井玲衣子×sonihouse 6.「レ
ジ」上田柊一郎 7.「アートリンク」山村幸則×
森口敏夫

1	2
3	4
5	7



2017.11.8.wed~15.wed

奈良県文化会館展示室 2F
9:00 ~ 18:00

展示室

E前

※13日(月)休館

ほう こく てん

オープンアートワークショップ・なら 報告展

2017年7月にアートをととした障害のある人とないない人の交流を目指し、3つのワークショップを開催しました。吉野杉割箸を使った灯籠づくりや、地域の子どもたちとの扇子づくり、みんなで餃子を作って食べるワークショップを制作作品や記録写真とともに振り返ります。

[出展団体] (一社)北和福祉振興一道会 みんなの広場 らんまん、うさみみ会、近畿大学文芸学部 デザイン学科「プロジェクト演習」履修生

うさみみ会



みんなの広場 らんまん



近畿大学文芸学部デザイン学科



[コミュニティプロジェクト]

ばん どう だい じ
ビッグ幡 in 東大寺

11.23.thu ~ 30.thu 8:00~16:30

会場:東大寺大仏殿前

(大仏殿内は入堂料が必要です)

日本の自然を象徴する「花鳥風月」をテーマに、全国の障害のある人の作品が集まりました。会期中、16本の幡が、東大寺大仏殿前にはためきます。

び じゅつ かん
プライベート美術館

11.1.wed ~ 15.wed ※一部会場を除く

会場:近鉄奈良駅周辺店舗、ほか県内各地

※橿原エリア 八木札の辻/今井町 10月27日(金)~11月5日(日)
※展示時間は各開催店舗等の営業時間に準じます。

奈良県内の障害のある人のアート作品を、日常の中で楽しむプロジェクトです。まち歩きとともに楽しみください。

関連企画のご案内

「美しいとしあわせの在り処」 ～個人コレクターの所蔵品によるエイブルアート展～

会期:2017年10月31日(火)～11月5日(日)
会場:アートスペース上三条(奈良市上三条町4)
料金:無料
主催:川上文雄
(特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン 会員)
共催:特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン
TEL:03-5812-4622

日本ろう者劇団 手話狂言ワークショップ&ミニ公演 「ワークショップ」

日時:11月10日(金)15:00～
11月11日(土)13:30～(両日とも同一内容)
会場:奈良県文化会館 多目的室
料金:無料、要申込(定員20名)、締切11月9日(木)
「ミニ公演」
日時:11月11日(土)10:30～
会場:奈良県文化会館 小ホール
プログラム:手話狂言『附子』(ぶす)、サインマ임公演 など
料金:500円
狂言のセリフを手話と声で表現する手話狂言。障害のあるなしにかかわらず楽しめる手話狂言の世界を、気軽に楽しんでみませんか?
主催:社会福祉法人トット基金 アーツサポ東京
TEL:03-3779-0233

他県連携特別展

会期①:2017年11月7日(火)～12日(日)9:00～18:00
会場:奈良県文化会館 展示室
出展団体:平成29年度障害者芸術文化活動普及支援事業 採択団体
会期②:2017年11月23日(木・祝)～25日(土)9:00～17:00
会場:奈良県文化会館 展示室
出展団体:「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」サテライト開催事業 採択都道府県
料金:無料
全国で開催される障害者の芸術・文化祭や、障害者芸術に関わる団体等の取組みと連動した展覧会。各地域一押し
の障害のある人のアート作品が奈良に大集合!

アクセス

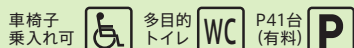
奈良県文化会館
奈良市登大路町6-2 Tel:0742-23-8921

■ JRをご利用の場合

奈良交通バス(市内循環外回り)に乗車約10分
「県庁前」バス停下車、西へ200m(徒歩2分)

■ 近鉄をご利用の場合

近鉄奈良駅東改札口より、1番出口を出て東へ500m(徒歩5分)



奈良・町家の芸術祭 はならあと2017

■ はならあと こあ

宇陀松山エリア 10月21日(土)～10月29日(日)

■ はならあと ぶらす

橿原エリア 八木札の辻/今井町

10月27日(金)～11月5日(日)

■ はならあと あらうんど

吉野町国栖エリア 10月8日(日)

曽爾村エリア 10月25日(水)～10月29日(日)

奈良県の美しい町並みの保存や貴重な町家の利活用など、地域価値の維持や向上を目標とする芸術祭です。プライベート美術館とも連携する橿原エリアでは、町家での展示や地域主体の様々なイベントが目白押しです。

料金:無料/一部イベント有料

主催:奈良・町家の芸術祭HANARART実行委員会、奈良県
TEL:0745-80-2312

2017日中韓 パラアート一書一なら展

会期:11月23日(木・祝)～30日(木)

会場:きらっ都・奈良2階スペース(奈良市橋本町3-1)

アートの新しいジャンルの開拓を目指し、東京オリンピック・パラリンピックに向けて「書」における可能性と国際的普及、発展を試みて開催された「2017 アジア・パラアート-書-TOKYO 国際交流展」。今回はその一部を奈良で展示します。

料金:無料

主催:公益財団法人日本チャリティ協会

TEL:03-3341-0803

お問合せ先

第17回全国障害者芸術・文化祭実行委員会事務局

〒630-8044 奈良市六条西3-25-4 一般財団法人たんぼの家内

Tel:0742-43-7055 Fax:0742-49-5501

E-mail:happyspot@popo.or.jp

詳しくは、「第32回国民文化祭・なら2017」「第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会」公式ホームページをご覧ください。

<http://nara-kokushoubun.jp/>

